

令和7年12月2日

報道機関各位

長岡市地域振興戦略部
地域振興担当課長
長岡市立川口中学校長

R4:和島、R5三島、R6:寺泊に続き
4地域目となる中学生によるスマートフォン授業



長岡市

高齢者のデジタルデバイド解消！

中学生が教えるスマートフォン防災訓練を開催

長岡市は、過疎化や高齢化に伴う地域の担い手不足が進む中、デジタルデバイド（情報格差）の解消を図り、デジタルの力を活用して誰もが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。

このたび、その取り組みの一環として、高齢者を対象に、地元中学生を講師に迎えスマートフォンを使った安否確認の方法を学びます。

中学生が高齢者にスマートフォンの使い方を教えながら交流することで、世代を越えた交流を促すとともに、防災の視点から地域の課題解決や持続的な地域づくりを主体的に考え、行動できる人材の育成につなげることを目指しています。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださいますようお願いします。

川口中学校3年生と一緒に学ぼう 「もしも、の時に役立つ安心の一言～世代を越えて、地域で学ぶ防災訓練～」

1 日 時 12月8日（月）午前10時～10時50分

2 会 場 ①ふれあい交流館 相川サンウッド（川口相川1945-1）

②川口コミュニティセンター（東川口1979-130）

③JR東日本信濃川発電所PR川口プラザ（西川口1250）

※3カ所の拠点施設に分かれてスマートフォンで安否情報を送り合います。

参加者の申込状況により会場は変更の可能性があります。

3 内 容 • LINEで家族に「無事だよ」と送る方法
• 電話がつながらない時の「災害用伝言ダイヤル（171）」の使い方

4 講 師 • 川口中学校3年生24人
総合学習の授業として行います。
• 補助：地域おこし協力隊、委託業者

5 参加者 高齢者12人（予定）

問い合わせ：（講座全体について） 地域振興戦略部 目黒
TEL 0258-39-2260
(授業について) 川口中学校 吉成
TEL 0258-89-3101

川口中学校3年生と一緒に学ぼう

もしも、の時に役立つ安心の一言 ～世代を越えて、地域で学ぶ防災訓練～

「もしも」の災害時、ご家族やご友人の安否は一番の心配事ですよね。中越地震から21年が経ち、防災への備えも進化しています。この教室では、身近なツール「LINE」や「災害用伝言ダイヤル」を使って、大切な人にあなたの「無事」を伝える方法を学びます。

- ★LINEで家族に「無事だよ」と送る方法
- ★電話がつながらない時の「災害用伝言ダイヤル(171)」の使い方

日時：令和7年12月8日(月)10:00～10:50

会場：①相川サンウッド ②川口コミセン ③川口プラザ
(川口相川 1945-1) (東川口 1979-130) (西川口 1250)
(※申込の際に、どの会場で参加するかをお伝えください)

川口中学校の生徒が先生になって、スマートフォンを使った安否確認の方法を丁寧に教えます。
スマホ初心者の方も大歓迎。お気軽にご参加ください。



【対象者】LINEがスマホに入っているシニアの方

運営：(株)雷神 主催：長岡市地域振興戦略部、川口コミュニティ推進協議会

◆申込方法

【締切】

【電話番号】

【受付】

電話にて受け付けいたします。

定員に達ししだい受付終了(各会場定員8名)

0258-89-4417(平日9:00～16:00)

川口コミュニティセンター 担当 小山